

Access



秋田新幹線「こまち」をご利用の場合



飛行機をご利用の場合



車をご利用の場合



所要時間は概算であり、季節や天候、曜日、時間帯など状況によって変わることがありますので、お出かけの際はご確認ください。



仙北市
LINE公式アカウント
友だち募集中



コミュニケーションアプリ「LINE」により、市からの様々な情報を配信しています。LINEをご利用の方は、トーク画面から「仙北市」で検索を行うか、右上の二次元コードまたは下記URLから友だち追加をお願いします。

【仙北市LINE公式アカウント】<https://page.line.me/041sxwaq>

仙北市公式ホームページ

定住応援情報サイト「えぐきてけだんし」

<https://www.city.semboku.akita.jp/egukite/index.html>



秋田の方言で
よくいらしてください
ました

お問い合わせ

仙北市企画部 まちづくり課

〒014-0398 秋田県仙北市角館町上野18 角館上野庁舎

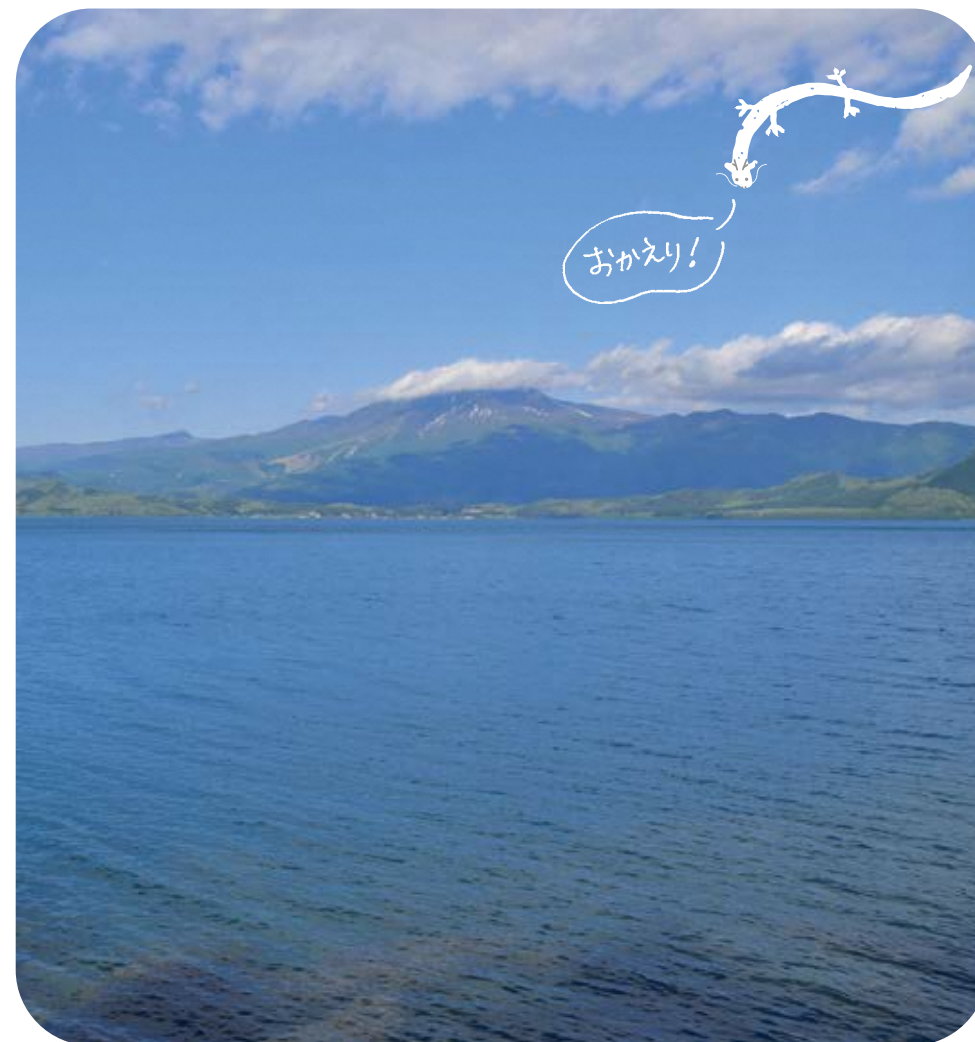
TEL 0187-43-3315

E-mail: machi@city.semboku.akita.jp

※記載の情報は令和8年8月現在のものです。変更する場合もあります。

SEMBOKU LIFE

仙北市で、わたしらしく暮らす



移住・定住ガイドブック | 秋田県仙北市

仙北市って こんなところ

仙北市は、武家屋敷と桜の名所「角館」、
温泉と日本一深い湖「田沢湖」、
田園と里山暮らし「西木」の
大きく3つのエリアに分けられます

おいしい食が
いっぱい！
農業が盛ん

歴史・伝統
文化の風が
心地いい

四季折々の
大自然の中
つかる温泉は
サイコー！



交通アクセス便利

秋田新幹線の停車駅がふたつ

仙北市は、秋田県の東部中央に位置し、岩手県と隣接している地域です。
ほぼ中央に水深日本一の田沢湖があり、東に秋田駒ヶ岳、北に八幡平、
南は仙北平野へと開けています。山々に囲まれた内陸性の気候で、冬は
豪雪となりますが、地域の南北間では気候、積雪量とも差があります。
四季の変化が明瞭な気候が、景観を美しく彩ります。

DATA

2026年4月末現在

人口
22,024人

世帯数
10,131世帯

面積
1,093.56 km²

高齢化率
(65歳以上)
約46%

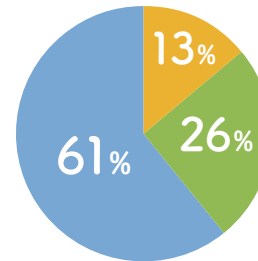
年少人口割合
(0~14歳)
約7.8%

市内
事業所数
1,507事業所

観光客数
(年間換算)
約60~70万人

産業別就業者割合

(2020年国勢調査)



- 第一次産業…13%
(農業・林業等)
- 第二次産業…26%
(建設業・製造業等)
- 第三次産業…61%
(商業・観光・医療・福祉等)

仙北市の
子育て世代
応援事業 Top 3

**保育料
全額助成**

他にもいろいろあります！
詳しくは9ページ

待機児童
ゼロ！

**中学生まで
給食費無償化**

**高校生までの
医療費全額助成**

子育て世代ものびのび安心

- 保育園**
 - ・白岩小百合保育園
 - ・角館西保育園
 - ・中川保育園
- 認定こども園**
 - ・だしのこ園
 - ・神代こども園
 - ・角館こども園
 - ・にこにここども園
 - ・ひのきないこども園
- 特別支援学校**
 - ・大曲支援学校
 - せんぼく校

- 小学校**
 - ・角館小学校
 - ・生保内小学校
 - ・神代小学校
 - ・西明寺小学校
 - ・松木内小学校
- 中学校**
 - ・角館中学校
 - ・生保内中学校
 - ・神代中学校
 - ・西明寺中学校
 - ・松木内中学校
- 高等学校**
 - ・角館高等学校

※仙北市では令和9年度～令和11年度にかけて段階的に小学校・
中学校の統合を進めていく計画です。

病院は各エリアにあります

公立病院・診療所

- ・角館総合病院
- ・田沢湖歯科診療所
- ・田沢湖病院
- ・西明寺診療所
- ・神代診療所

山間部も安心！移動診療車が巡回します
医療MaaS(遠隔通信による移動診療車)

自分らしい暮らし
仙北市で見つかりますか？

深い木立と
重厚な屋敷構え
今もお藩政時代の
面影を残す町

3つのエリアそれぞれに
魅力ある暮らしがあります



国指定重要無形民俗文化財
ユネスコ無形文化遺産
「角館祭りのやま行事」
毎年9月7日～9日開催
角館が最も熱くなる3日間

Kakunodate 角館エリア

暮らしの雰囲気 まちと伝統の融合

特徴 商業施設や医療機関が集積し、利便性が高い
歴史や文化を身近に感じられる
通勤・通学が便利

こんな人へおすすめ 利便性も風情も譲れない方

Nishiki 西木エリア

暮らしの雰囲気 のんびり里山暮らし

特徴 ゆとりある住環境
農ある暮らしが可能
地域のつながりが温かい

こんな人へおすすめ 広い庭で家庭菜園したい方



ルリ色の湖面と
たつこ姫伝説に彩られる
水深日本一の田沢湖



Tazawako 田沢湖エリア

暮らしの雰囲気 自然と遊びのフィールド

特徴 湖や山に囲まれた自然豊かな環境
温泉や観光資源が豊富
水辺のアクティビティ、アウトドアが楽しめる

こんな人へおすすめ 自然を満喫したい方



乳頭山麓のブナ林に
囲まれた乳頭温泉郷
点在する七つの温泉宿は
独自の源泉を持つ

日本の原風景を走る
全長94.2km
秋田内陸線



毎年2月10日開催
「上桧木内の紙風船上げ」
灯火をつけた巨大な紙風船が
真冬の夜空に舞う

おしえて！ 移住のリアル

VOICE 1 さとう なりまさ 佐藤 成真さん

元仙北市地域おこし協力隊員。任期満了後は主に映像制作の仕事を手がける会社を起業し、今は田沢湖畔でバーガーショップgatagataの経営もしています。

仙北市の好きなところ：理想的な日本の田舎に求める全てがあり、都心部へのアクセスも悪くないところ。

仙北市で大変だったことは？：方言。電話ごしだとさらに解読が難しいです。

移住希望の方へ：移住したいと思った瞬間が行動を開始する最適時！

VOICE 2 ファンミン 黄 敏さん

台湾出身で仙北市の国際交流員として活動後に定住し、通訳や地元テレビのコメンテーターとして活躍しています。そして夫のバーガーショップgatagataの経営もお手伝いしています。

移住したきっかけは？：日本の大学に留学した時から東北地区に興味があり、仙北市の国際交流員として就職したのがきっかけです。

今のお仕事は？：通訳、翻訳のお仕事、中国語講座、ハンバーガー屋さんのお手伝い。

定住を決めた理由は？：とても温かく迎い入れてくれたことと、仙北市でパートナーと出会えたこと。

仙北市の魅力は？：知れば知るほど文化が面白い！秋田弁が大好き。

VOICE 3 すぎたに ぎんじ 杉谷 銀治さん

2025年1月移住し、英語力を生かし、観光ガイドや通訳、宿泊業、主にインバウンド向けの仕事で活躍しています。

仙北市で大変だったこと：冬が寒いですが、人の心が温かい。

仙北市の魅力は？：自然豊か、優しい人が多い。過ごしやすい！

どんな方におすすめですか？：自然と共存できる方におすすめ！

暮らしのQ&A

Q1 インターネット環境はどう？リモートワークは可能？

A 市内全域で光回線が整備されています。テレワークやオンライン会議もストレスなく行えます。

Q2 日々の買い物や移動は車が必須ですか？

A 生活に車は必須です。ただし、角館エリアなど一部エリアでは徒歩や自転車圏内にスーパー・ドラッグストアがあり、コンパクトな暮らしも可能です。

Q3 子育て環境はどう？

A 「待機児童ゼロ」。豊かな自然の中でのびのび育てられる環境と、市独自の医療費助成や子育て支援金など、経済的なバックアップも充実しています。

Q4 病院や緊急時の医療体制は？

A 市内には総合病院（市立角館総合病院）があり、各エリアにも診療所が点在。万が一の時も安心の地域医療体制を整えています。

Q5 雪国暮らしが初めて。雪かきは大変ですか？

A 雪は避けて通れませんが、市による除雪体制が整っています。雪かきを「良い運動」と捉えたり、近所同士で助け合うコミュニティの温かさを感じられる瞬間でもあります。

Q6 冬の楽しみ方はありますか？

A 温泉巡りやスキー、雪まつりなど、冬にしか味わえない贅沢がすぐそこにあります。「雪があるからこそその冬の魅力」をぜひ楽しんでください。

入会しませんか？

仙北市移住者の会



秋田県外から仙北市に移住して暮らしている方、これから移住したいと考えている方が交流し、相談・協力し合える場となるよう「仙北市移住者の会」が活動しています。お互いの親睦を深めることから地域とつながるコミュニティを作りましょう

仙北市移住者の会ホームページ
<https://senbokuijyusha.akjob.jp>

Youtubeチャンネル
カズおじい「移住あるある物語」も検索してご覧ください。





Semboku Life

5 STEP

移住のステップ

制度を利用するためには各種条件がありますので、必ずお問い合わせください。

はじめの
一歩!

あきた

A→KITA 登録

秋田県に県外から移住を希望する方が対象の登録制度です。

(移住体験事業の申請にも必要です。)

ご登録いただくと、秋田暮らしの実現に向けて継続したサポートが受けられます。※すでに秋田県内にお住まいの方は登録できません。



STEP

1

知る・体験する「お試し暮らし」してみませんか

秋田県外から仙北市へ移住を考える方へ、一時的な生活体験によって移住後の生活を具体的にイメージできるようサポートします。

【対象】県外在住で仙北市への移住を検討している方で利用要件を満たしている方

【内容】2泊3日から6泊7日までの範囲で、市が用意する移住体験ハウスの利用料が無料、市内移動経費の一部を助成

《仙北市移住体験事業》まちづくり課 TEL 0187-43-3315



STEP

2

仕事と住まいを探す

ハローワークや職業紹介事業所のほか「あきたジョブ」にも就職に関する相談窓口があります。ぜひご相談ください。起業・就農に関する情報は **11ページへ**

□空き家バンク

住まいについては、空き家を活用して移住を検討される方に、空き家バンク登録物件の情報を提供します。内覧案内や詳細情報の提供には利用登録が必要です。

《空き家情報登録制度》まちづくり課 TEL 0187-43-3315



STEP

3



移住する サポートいろいろ!



□移住のスタートアップを応援します

世帯全員が、移住する直前に5年以上継続して秋田県外に居住した後、仙北市に移住し、定住しようとする方へ、移住に係る初期費用の負担軽減に向けた助成金を交付します。



STEP

4

移住者のみで
構成される世帯

10万円

市内に居住する
家族と同居するた
めに移住した世帯

5万円

子育て世帯は
加算されます

+5万円

雪国で暮らすために必要な
暖房機器、除雪器具、自動車
冬季用備品の購入費用

上限10万円

《仙北市移住応援事業助成金》まちづくり課 TEL 0187-43-3315

□新婚さんを応援

令和8年1月1日から令和9年3月31日までに婚姻した39歳以下の夫婦に、移住にかかる費用の一部を助成します。対象条件がありますので詳しくはホームページをご覧ください。



□東京圏からの移住を支援

直近10年間のうち、通算5年以上、東京圏(東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県)から東京23区内に通勤などしていた方に、移住支援金を支給します。対象条件がありますので詳しくはホームページをご覧ください。



39歳以下の夫婦
上限
30万円

29歳以下の夫婦
上限
60万円

世帯
100万円
単身
60万円

18歳未満の世帯員を
帯同して移住の場合
1人につき加算されます
+100万円

《結婚新生活支援事業補助金》
まちづくり課 TEL 0187-43-3315

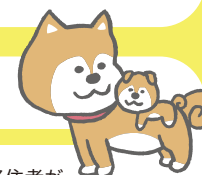
《就業者等移住支援金》
まちづくり課 TEL 0187-43-3315

□地方就職をしたい東京圏の大学生へ!

要件を満たす地域に移住・就職する方へ、就職活動に要した交通費、また、秋田県の企業に就職して移住する場合、引越代等について費用の一部を助成します。詳しくはホームページをご覧ください。《地方就職支援金》まちづくり課 TEL 0187-43-3315



仙北市に定住する



市外に5年以上居住した後、仙北市に転居した移住者が転入から5年を経過する日までに住宅を取得し定住する場合、完納した固定資産税相当を課税される初年度から3年間助成します。

《定住促進奨励金》まちづくり課 TEL 0187-43-3315



生活排水を下水道等に接続できない地域にお住いの方を対象に、浄化槽整備工事費の一部を補助します。

《浄化槽設置整備事業補助金》上下水道課 TEL 0187-43-2296



子育てを応援!

妊娠期から子育て期まで
切れ目のない支援をします

1 子育ての相談を受け付けます

市内のすべての妊産婦・子ども(18歳未満)の相談を母子保健と児童福祉の両面から支援します。

子ども家庭支援員・保健師等が相談対応(電話・訪問・来所等)し、必要な専門機関の紹介や連携を行い、個々の家庭に寄り添った切れ目のない支援をします。

4 むし歯予防の取り組み

むし歯予防を推進するため、保育園年長児・小中学生を対象にフッ化物洗口を実施し、子どもの歯の健康を守ります。また、フッ素塗布券を2歳児と3歳児に配布しています。

《歯と口腔の健康づくり推進事業》



2 産後の体調管理をサポートします

出産後、ゆっくりとした気持ちで子育てができるように助産師等が産後の体調管理をサポートします。《産後ケア事業》

3 安心子育て応援事業

安心して子育てが行えるよう支援するとともに、事業を通じ子育て仲間との出会い、交流の場を提供します。

【事業内容】こににちは赤ちゃん教室・離乳食教室・おやこ交流広場・助産師さんの相談日・おやこで楽しむふれあい講座・家庭訪問指導事業、思春期保健対策事業

ご相談はお気軽に

妊娠・出産・子育てに関する不安や悩みは、ひとりで抱え込まずご相談ください。詳しくはこちら

こども家庭センター

1~4 ▶ TEL 0187-43-3305

5~10 ▶ TEL 0187-43-2280



5 育児支援金給付事業

子育て世帯を継続的に支援するため、1歳児及び2歳児1人につき1万5千円/年の現金を支給します。

現金支給(年額)
1万5千円

7 一時保育事業

家庭で保育が一時的に困難な乳幼児を預かります。だしのこ園、神代こども園、角館こども園、にこにここども園

9 待機児童の負担、同じにします

認可保育所待機児童が、認可外保育所等へ入所した場合、認可保育所へ入所した場合と同等の負担となるよう補助します。《保育園入所待機児童等支援事業》

6 子育てファミリー支援事業

就学前の第3子以降の子どもがいる世帯に、ファミリーサポート券(1万5千円相当)を交付します。市が指定したサービスを利用する場合に、その利用料金の支払いに充てることができます。

ファミリーサポート券
1万5千円

8 すこやか子育て保育料助成事業

認定こども園、認可保育所、幼稚園、認可外保育所、地域型保育事業の利用者に対して保育料を全額助成します。副食費は所得制限なしで月額5千円まで助成。

保育料
全額助成

副食費月額
5千円

10 放課後児童クラブの開設

保護者が就労等により日中家庭にいない小学校児童に対し、放課後や長期休業中などに適切な遊びや生活の場を提供します。

【利用料】児童1人目:月額3千円、2人目以降:月額1千5百円

資格取得を バックアップ

市内に住所を有する求職者及び学卒未就職者の資格取得にかかる教科書代・受験料等の対象経費の一部を助成します。

【補助額】対象経費の1/3以内、1回あたり上限1万円、年度内2回まで
《雇用対策事業費補助金》



商工課
TEL 0187-43-3351



働く・学ぶ・挑戦する

中小企業を 応援します

市内中小企業の起業、事業拡張・生産性向上、新分野進出に係る施設整備、機械購入費、システム開発費等に対し助成します。

【補助額】補助対象経費の1/3以内
上限100万円

《中小企業活性化支援事業費補助金》

商工課 TEL 0187-43-3351



就農を目指す方を応援します

秋田県の試験研究機関(農業試験場等)で行う技術・経営研修に参加する研修生に助成します。【研修期間:2年】

《秋田アグリフロンティア
育成研修費補助金》

農業振興課 TEL 0187-43-2206



地域で農業を学ぼう

市町村等が設置する農業研修施設等で行う技術・経営研修に参加する研修生に助成します。【研修期間:2年以内】

《地域で学べ!農業技術研修費補助金》

農業振興課 TEL 0187-43-2206



空き店舗を利活用しよう!

空き店舗を利活用しよう!空き店舗利活用にに対し賃借料の一部を助成します。

【補助額】補助対象経費の2/5以内(月額8万円上限)、補助期間は連続する12ヵ月
《空き店舗等利活用事業費補助金》



商工課 TEL 0187-43-3351

農家民宿を始める方を応援します

農家でなくても農業をしていなくても、開業ができるようになりました。

旅館業法をはじめとする各種関連法令の許可申請についてのアドバイスや、地域の経営者との仲間作りをサポートします。

《農家民宿開業応援事業》

交流デザイン課 TEL 0187-43-3353

畜産を頑張りたい方を 応援します

家畜市場等からの育種価評価に基づく発育・資質ともに優れた育成子畜の導入に対し助成します。

《家畜導入事業費補助金》

農業振興課 TEL 0187-43-2206



秋田県移住・就職サイト

あきたジョブ

秋田で見つける
しごとと暮らし



詳しくは
こちらから!

学びたい 気持ちを しっかり サポート!

就学援助

小学校及び中学校に通っている子どもがいる家庭で、経済的な理由で就学が困難なとき、就学にかかる費用の一部を援助します。



学校教育課 TEL 0187-43-3382

特別支援教育就学 奨励費助成

仙北市立小学校及び中学校の特別支援学級に在籍する児童又は生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、世帯の収入状況に応じ、就学のための援助をします。



学校教育課 TEL 0187-43-3382

仙北市育英奨学資金

仙北市の将来を担う学生・生徒の向学の志を支援し、奨学資金を貸し付けします。

【貸与限度額】大学(短期大学、大学院、専門学校含む)月額4万円/高校月額2万円

大学/月額
4万円

高校/月額
2万円



教育総務課 TEL 0187-43-3381

ゲットバック推進 仙北市育英奨学 資金補助事業

奨学資金を償還する方が、市内への居住など一定の条件を満たす場合、仙北市育英奨学資金償還金の一部又は全部を免除します。



教育総務課 TEL 0187-43-3381

秋田内陸線 通学定期補助金

通学のために秋田内陸縦貫鉄道を利用する市内中高生等の通学定期券購入費に対し、営業キロと比較したJR定期運賃との差額相当分を補助します。

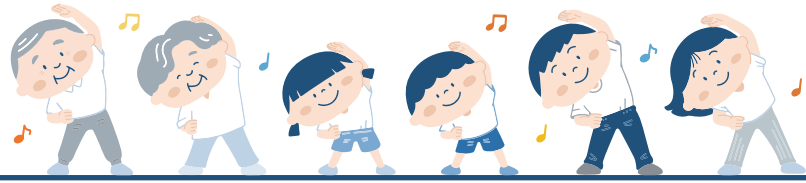


まちづくり課 TEL 0187-43-3315



市民がいきいき暮らせるように

福祉



福祉医療費

仙北市に住所を有する乳幼児、小中高生等、ひとり親家庭等の児童、高齢身体障がい者及び重度心身障がい(児)者の医療費の保険適用分の自己負担相当額を助成します。



国保市民課
TEL 0187-43-3316



国民健康保険 短期人間ドック助成費

後期高齢者医療 短期人間ドック助成費

後期高齢者医療被保険者・35歳以上の国民健康保険被保険者が、市が委託する医療機関において人間ドックを受診した場合、その費用の一部(上限2万1千円)を助成します。



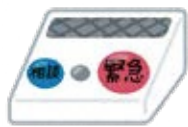
国保市民課 TEL 0187-43-3316

緊急通報装置 給付・貸与事業

ひとり暮らしの高齢者・身体障がい者等に対し、緊急通報装置を給付または貸与することにより、急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図ります。



福祉政策課
TEL 0187-43-2281



総合相談事業・一般介護 予防事業

・高齢者の方が、地域で安心して生活ができるよう、介護や生活、健康、権利擁護に関する相談に応じます。
・介護予防教室や認知症サポーター養成講座などの様々な講座や、認知症カフェを開催しています。



包括支援センター TEL 0187-43-2283

高齢者世帯等除雪支援事業

自力で除雪することが困難と認められる高齢者世帯等に対して、住宅の除排雪や雪下ろしに係る費用の一部(3万5千円の利用券)を助成します。



福祉政策課 TEL 0187-43-2281

健康づくり事業

■各種健(検)診

国保特定健診、がん検診などの各種健(検)診を、市が費用の一部(または全額)を助成して実施しています。集団健(検)診や指定医療機関での個別健(検)診など、ライフスタイルに合わせて受診しやすい体制を整えています。

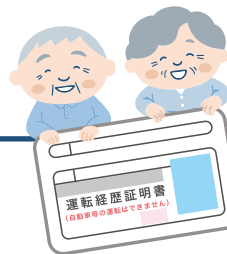


■こころの健康づくり

心身の不調を感じたときは、無理をせずにご相談ください。臨床心理士、公認心理師、保健師といった専門のスタッフが秘密厳守でゆっくりとお話を伺います。



保健課
TEL 0187-43-2252



免許返納 制度事業

自動車等運転免許返納者に対し、市内公共交通で利用できる割引回数券を交付します。



まちづくり課 TEL 0187-43-3315



仙北市の1年



4月

4月上旬～4月下旬
刺巻水ばしょう祭り(田沢湖地区)
4月中旬～4月下旬
かたくり群生の郷開園(西木地区)
角館の桜まつり(角館地区)



5月

4月中旬
国道341号開通(田沢湖地区)
八幡平アスピーテライン開通(田沢湖地区)

6月1日
秋田駒ヶ岳山開き(田沢湖地区)

6月

5月中旬～6月上旬
抱返り溪谷の新緑(田沢湖・角館地区)
武家屋敷通りの新緑(角館地区)

7月中旬～8月下旬
田沢湖遊泳場オープン(田沢湖地区)

7月

7月下旬
たざわ湖・龍神まつり(田沢湖地区)

8月10日
石神番楽(田沢湖地区)

8月

8月7日～20日
ささら舞(角館地区)

8月15日
角館の送り盆行事(角館地区)

8月中旬
生保内節盆踊り(田沢湖地区)

9月

9月7・8・9日
角館のお祭り(角館地区)
9月第3日曜日
田沢湖マラソン(田沢湖地区)

10月

9月最終土曜日
生保内節全国大会(田沢湖地区)
10月10日～11月10日
抱返り紅葉祭(田沢湖・角館地区)

11月

10月下旬～11月中旬
武家屋敷通りの紅葉(角館地区)
(旧暦9月16日)
抱返神社祭典(田沢湖地区)

12月

12月
たざわ湖スキー場開き(田沢湖地区)

1月

1月
武家屋敷通りの冬景(角館地区)
2月10日
上桧木内の紙風船上げ(西木地区)

2月

(旧暦1月15日)
中里のカンデッコあげ(西木地区)
なろか(田沢湖地区)

3月

2月14日
火振りかまくら(角館地区)

2月下旬
田沢湖高原雪まつり(田沢湖地区)

2月下旬～3月上旬
角館雛めぐり(角館地区)

